

企業の情報			
企業・団体名	小笠原 宏一（個人事業主）		
所在地	北海道苫前郡苫前町字苫前124番地-5		
ホームページ	https://kurashigoto.hokkaido.jp/report/20190722090000.php ※取材を受けた記事のサイト（現状自社HPは無し）		
理念	【沿岸漁業をアップデートする】持続可能な漁業を地域に根付かせ、魅力ある漁村の姿を未来に残す。		
事業内容	・ 漁業(タコ・カレイ・鮭・カスベ・ヒラメ・ニシン・ナマコ等) ・ FIP(漁業改善プロジェクト)事業 ・ 漁業や漁師を身近に感じてもらうYouTubeチャンネルの運営 ・ 【新規事業】 生＆ゆでダコの真空冷凍商品の製造通信販売事業		
対象商品の情報			
対象商品	ReTAKO	商品分類	水産物
価格	タコ足2,300円、タコ頭1/2カット1,030円（税別）	内容量	タコ足1本約600g、タコ頭1/2カット約450g
保存方法	冷凍	賞味期限	4ヶ月
現行品の パッケージ寸法	これまでは、特定のパッケージは無く、発泡スチロールに梱包し郵送。 タコ足は長さ27～29cm×幅12～14cm×厚み4.5cm、タコ頭は長さ20～23cm×幅9～10cm×厚み3cm。		
商品概要	美しい海と緑、風車が印象的なまち・苫前町の特産品であるタコ。しかし近年は海の環境変化などから、その漁獲量が減少傾向にあります。タコが泳ぐ豊かな海を未来へつなぐ、持続可能な漁業の実現を目指して立ち上げたプロジェクトが「ReTAKO（リタコ）」です。プロジェクト名であり、ブランド名であり、商品名でもある「ReTAKO」。水揚げ量などをおさえるために、資源管理に取り組む若い漁師からタコを直接購入する仕組みを考えています。商品はタコの足をやわらかく下ゆでしたもの、生のもの、頭を下ゆでしたものの3種類を瞬間冷凍。鮮度抜群のタコを味わうことで、漁師の想いと未来へつながる、SDGsを考えた商品です。		
現在の販売場所	現在はまだ販売を行っておらず、来春の新パッケージ誕生に合わせECサイト・HPを開設し、そこで販売を行っていく予定。Facebook・Twitter・YouTubeでも販売促進を図っていく。		
ターゲット	年齢： 30～50代（主に子育て世帯） 居住地：道外都市部、道内都市部 志向： 料理好き、アウトドア好き、DIY趣味 ニーズ： ・環境問題に取り組みたい・美味しいタコも食べたい・漁師等の生産者と交流したい		

デザインの要望

デザインの要望	●「ReTAKO」を印象付けるデザイン希望。ブランド名は「ReTAKO」。商品名は「ReTAKO」でも、新たな商品名の提案でもOK。 ●真空パックの商品を入れる、化粧箱のデザインを考えてほしい。 ●冷凍商品なので、低温や水に強い素材で考えてほしい。 ●環境に配慮した素材、リサイクル素材等だとうれしい。 ●高級感を出したい。 ●古き良き「The 海産物」的デザインではなく、新しい取組を象徴するような、未来的で、親しみあるデザインを希望。 ●商品はタコ足（ゆで・生）・タコ頭（ゆで）の3種類であり、3種共通でも違うデザインでもOK。商品がそれぞれタコ足ゆで、タコ足生、タコ頭だとわかる工夫がほしい。 ----- 【下記追加内容】 ●商品化の際には企業ロゴマーク（新屋号の“inakaBLUE”）をパッケージ裏面に表示させる予定 ※尚、当該企業ロゴマークのパッケージデザイン上への反映の有無は、商品デザインの審査においての評価に影響しません。
担当者からひとこと	「ReTAKO」としての販売は、まさにこれから。自社サイトや外部ECサイトなどで販売予定です。ターゲットは道内外、子育て世代、料理やアウトドアが好きな人、環境問題に興味がある人など。タコの購入を通して若い漁師と消費者をつなぐことは、収入の安定や資源の確保はもちろん、漁業のリアルや魅力を感じてもらえるチャンス。デザイナーさんと共に、課題解決を図るプロジェクトのファンを増やしたいです。

商品名の変更の可否	商品ロゴ変更の可否	名称等の記載について	ロゴマーク
変更可	—	販売・製造元を記載する場合は「inakaBLUE」と記載	  

商品の購入方法

来春より、自社ECサイト開設・販売開始予定。 ※現在販売は行っていないため購入希望の場合は応相談。 問い合わせ窓口：Facebook (https://www.facebook.com/profile.php?id=100010745807275) Twitter (https://twitter.com/takoichi35)
--